

# 一歩先いく NASDAQ-100 毎月カバコ戦略 (QYLD)

## 運用報告書 (全体版)

第1期 (決算日 2024年4月19日)  
第2期 (決算日 2024年5月20日)  
第3期 (決算日 2024年6月19日)  
第4期 (決算日 2024年7月19日)  
第5期 (決算日 2024年8月19日)  
第6期 (決算日 2024年9月19日)

(作成対象期間 2024年3月21日～2024年9月19日)

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、CBOE NASDAQ-100 BuyWrite V2 指数 (円ベース) の動きに連動した投資成果をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先 (コールセンター)  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00～17:00)  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式／インデックス型
信託期間	2024年3月21日～2034年3月17日
運用方針	投資成果を CBOE NASDAQ-100 BuyWrite V2 指数 (円ベース) の動きに連動させることをめざして運用を行ないます。
主要投資対象	米国の金融商品取引所上場の ETF (上場投資信託証券)
株式組入制限	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等とし、原則として、経費控除後の配当等収益等を中心に分配することをめざします。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

## 設定以来の運用実績

決算期	基準価額			CBOE NASDAQ-100 BuyWrite V2 指数 (円ベース)		投資信託 受益証券 組入比率	純資産額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率	(ベンチマーク)	期中 騰落率		
	円	円	%		%	%	百万円
1 期末 (2024年 4月19日)	10,111	0	1.1	10,123	1.2	106.3	37
2 期末 (2024年 5月20日)	10,202	90	1.8	10,317	1.9	95.1	35
3 期末 (2024年 6月19日)	10,468	60	3.2	10,678	3.5	98.3	44
4 期末 (2024年 7月19日)	10,484	70	0.8	10,804	1.2	98.6	55
5 期末 (2024年 8月19日)	9,887	75	△ 5.0	10,268	△ 5.0	96.0	52
6 期末 (2024年 9月19日)	9,663	75	△ 1.5	10,119	△ 1.4	98.1	55

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) CBOE NASDAQ-100 BuyWrite V2 指数 (円ベース) は、Nasdaq, Inc. が算出する CBOE NASDAQ-100 BuyWrite V2 指数 (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

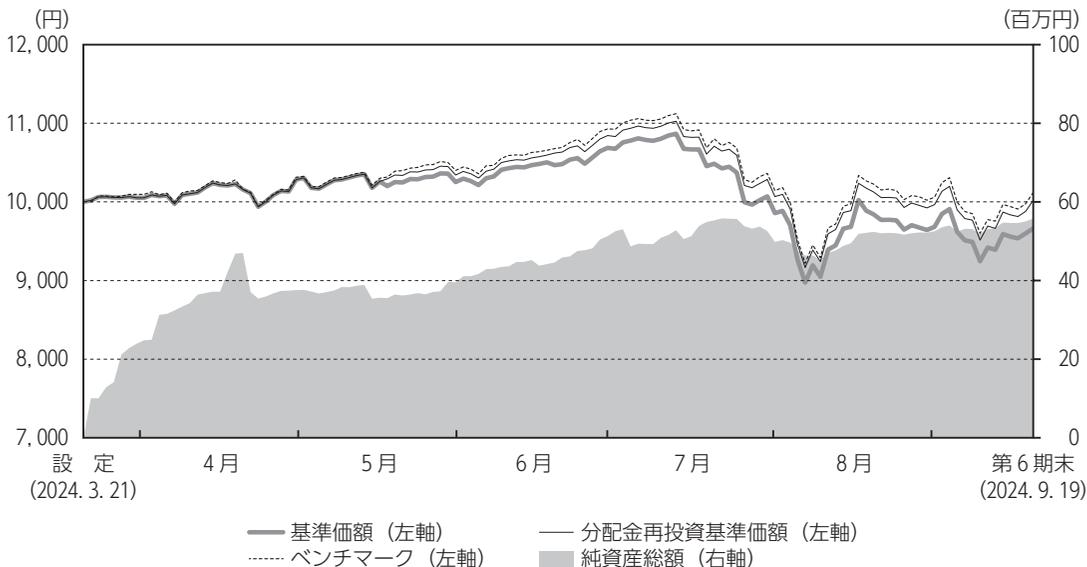
(注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

当ファンドは、Nasdaq, Inc. またはその関連会社 (以下、Nasdaq, Inc. およびその関連会社を「株式会社」と総称します。) によって、支援、推奨、販売または販売促進されるものではありません。株式会社は、ファンドの合法性もしくは適合性について、または当ファンドに関する記述および開示の正確性もしくは妥当性について認定するものではありません。株式会社は、当ファンドの保有者または公衆一般のいかなる者に対しても、一般的な証券投資または特に当ファンドへの投資についての妥当性や、CBOE NASDAQ-100 BuyWrite V2 Index の一般的な株式市況への追従可能性について、明示的か黙示的かを問わず、何らの表明もしくは保証も行いません。株式会社と大和アセットマネジメント株式会社との関係は、Nasdaq<sup>®</sup>、CBOE NASDAQ-100 BuyWrite V2 Index<sup>™</sup> および BXNT<sup>™</sup> の登録商標ならびに株式会社の一の商号について使用を許諾すること、ならびに、大和アセットマネジメント株式会社または当ファンドとは無関係に、ナスダックが決定、構築および算出を行なう CBOE NASDAQ-100 BuyWrite V2 Index の使用を許諾することに限られます。ナスダックは、CBOE NASDAQ-100 BuyWrite V2 Index の決定、構築および計算に関し、大和アセットマネジメント株式会社または当ファンドの保有者の要望を考慮する義務を負いません。株式会社は、当ファンドの発行に関してその時期、価格もしくはその数量の決定について、または当ファンドを換金する際の算式の決定もしくは計算については、いかなる保証についても明示的に否認します。上記に限らず、いかなる場合においても、株式会社は、いかなる逸失利益または特別、付随的、懲罰的、間接的もしくは派生的損害や損失について、たとえもし当該損害等の可能性につき通知されていたとしても、何らの責任も負いません。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) ベンチマークは、設定日を10,000として指数化したものです。

\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

\* ベンチマークは CBOE NASDAQ-100 BuyWrite V2 指数（円ベース）です。

#### ■ 基準価額・騰落率

設定時：10,000円

第6期末：9,663円（既払分配金370円）

騰落率：0.2%（分配金再投資ベース）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

Global Xが運用するGlobal X NASDAQ 100 Covered Call ETFに投資した結果、オプションプレミアム等がプラス要因となりましたが、為替相場においての円高がマイナス要因となったことから、当ファンドの基準価額は横ばいとなりました（分配金再投資ベース）。

一歩先いく NASDAQ-100 毎月カバコ戦略 (QYLD)

	年 月 日	基 準 価 額		CBOE NASDAQ-100 BuyWrite V2 指数 (円ベース)		投資信託 受益証券 組入比率
			騰 落 率	(ベンチマーク)	騰 落 率	
第 1 期	(期首) 2024年 3 月21日	円 10,000	% —	10,000	% —	% —
	3 月末	10,052	0.5	10,095	1.0	85.0
	(期末) 2024年 4 月19日	10,111	1.1	10,123	1.2	106.3
第 2 期	(期首) 2024年 4 月19日	10,111	—	10,123	—	106.3
	4 月末	10,284	1.7	10,314	1.9	96.6
	(期末) 2024年 5 月20日	10,292	1.8	10,317	1.9	95.1
第 3 期	(期首) 2024年 5 月20日	10,202	—	10,317	—	95.1
	5 月末	10,252	0.5	10,400	0.8	97.8
	(期末) 2024年 6 月19日	10,528	3.2	10,678	3.5	98.3
第 4 期	(期首) 2024年 6 月19日	10,468	—	10,678	—	98.3
	6 月末	10,687	2.1	10,930	2.4	97.9
	(期末) 2024年 7 月19日	10,554	0.8	10,804	1.2	98.6
第 5 期	(期首) 2024年 7 月19日	10,484	—	10,804	—	98.6
	7 月末	9,858	△ 6.0	10,143	△ 6.1	98.0
	(期末) 2024年 8 月19日	9,962	△ 5.0	10,268	△ 5.0	96.0
第 6 期	(期首) 2024年 8 月19日	9,887	—	10,268	—	96.0
	8 月末	9,682	△ 2.1	10,059	△ 2.0	98.6
	(期末) 2024年 9 月19日	9,738	△ 1.5	10,119	△ 1.4	98.1

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2024. 3. 21 ~ 2024. 9. 19)

### ■ 米国株式市況

米国株式市況は上昇しました。

米国株式市況は、当作成期首より、インフレ再燃が懸念されて米国の利下げ開始が後ずれすると  
の見方が強まり、下落しました。2024年4月下旬以降は、インフレ率が低下傾向となり利下げ期待  
が高まったことなどから上昇基調となり、高成長が期待されるAI（人工知能）関連企業の株価急  
騰が相場をけん引して高値を更新しました。しかし7月中旬以降は、対中輸出規制強化への懸念な  
どから、半導体関連株主導で下落しました。さらに8月初旬には、雇用統計が市場予想よりも弱い  
内容であったことから景気の先行きに対する不透明感がにわかに強まり、急落しました。その後  
は、米国の経済指標の改善や利下げ開始を強く示唆するFRB（米国連邦準備制度理事会）議長の  
発言などを好感し、株価は急反発しました。8月下旬以降は、弱い経済指標の発表を受けて株価は  
下落しましたが、利下げへの期待感から再度反発して当作成期末を迎えました。

### ■ 為替相場

米ドル為替相場は、対円で下落（円高）しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より、日本の金融市場が他国・地域に比べて緩和的な環境が  
続く見通しなどから、円安基調となりました。その後、過度な円安米ドル高進行に対し政府・日銀  
が為替介入を行ったものの、円安基調は継続しました。しかし2024年7月以降は、日銀が7月の金  
融政策決定会合において、緩和的な金融政策を修正する観測が高まったことなどから、大幅な円高  
米ドル安に転じました。当作成期末にかけては、日銀が実際に利上げを決定した後も追加利上げへ  
の警戒感がくすぶったことから、円高基調となりました。

## ポートフォリオについて

(2024. 3. 21 ~ 2024. 9. 19)

主として、Global X が運用する Global X NASDAQ 100 Covered Call ETF に投資し、投資成果を CBOE NASDAQ-100 BuyWrite V2 指数 (円ベース) の動きに連動させることをめざして運用を行いました。

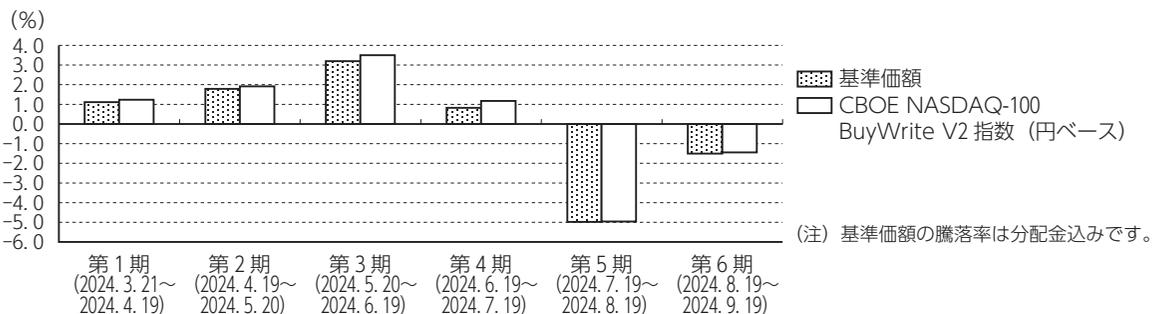
ETF (上場投資信託証券) の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本としました。

## ベンチマークとの差異について

当作成期のベンチマークの騰落率は1.2%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は0.2%となりました。

投資対象であるETF (上場投資信託証券) と指数の動きの不一致や、投資対象であるETFの終値と基準価額の不一致、当ファンドの資金の流出入のタイミングと当ファンドが投資対象であるETFを売買するタイミング、当該上場投資信託証券が組入証券を売買するタイミングの不一致が、かい離要因となりました。その他、当ファンドおよび投資対象であるETFの運用管理費用や売買委託手数料等の費用負担がかい離要因としてあげられます。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。



※ベンチマークは CBOE NASDAQ-100 BuyWrite V2 指数 (円ベース) です。

## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金(税込み)は下記「分配原資の内訳(1万口当り)」の「当期分配金(税込み)」欄をご参照ください。また、第1期は経費控除後の配当等収益が少額であったため、収益分配を行いませんでした。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程(1万口当り)」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳(1万口当り)

項 目	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期
	2024年3月21日 ~2024年4月19日	2024年4月20日 ~2024年5月20日	2024年5月21日 ~2024年6月19日	2024年6月20日 ~2024年7月19日	2024年7月20日 ~2024年8月19日	2024年8月20日 ~2024年9月19日
当期分配金(税込み)(円)	—	90	60	70	75	75
対基準価額比率(%)	—	0.87	0.57	0.66	0.75	0.77
当期の収益(円)	—	90	60	55	71	71
当期の収益以外(円)	—	—	—	14	3	3
翌期繰越分配対象額(円)	111	201	468	484	378	383

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

### 収益分配金の計算過程(1万口当り)

項 目	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期
(a) 経費控除後の配当等収益	0.02円	✓ 85.59円	✓ 58.48円	✓ 55.69円	✓ 71.09円	✓ 71.59円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	23.48	✓ 83.23	✓ 224.80	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	87.54	102.25	173.79	307.94	235.28	259.20
(d) 分配準備積立金	0.00	20.46	71.17	✓ 190.55	✓ 146.80	✓ 127.24
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	111.05	291.55	528.25	554.19	453.19	458.05
(f) 分配金	0.00	90.00	60.00	70.00	75.00	75.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	111.05	201.55	468.25	484.19	378.19	383.05

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

主として、Global X が運用する Global X NASDAQ 100 Covered Call ETF に投資し、投資成果を CBOE NASDAQ-100 BuyWrite V2 指数（円ベース）の動きに連動させることをめざして運用を行います。

ETF（上場投資信託証券）の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	第1期～第6期 (2024. 3. 21～2024. 9. 19)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	4円	0.040%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,120円です。
(投 信 会 社)	(2)	(0.016)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(2)	(0.016)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.008)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	19	0.185	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投 資 信 託 受 益 証 券)	(19)	(0.185)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.001	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投 資 信 託 受 益 証 券)	(0)	(0.001)	
そ の 他 費 用	10	0.096	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(6)	(0.061)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(3)	(0.032)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	33	0.322	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

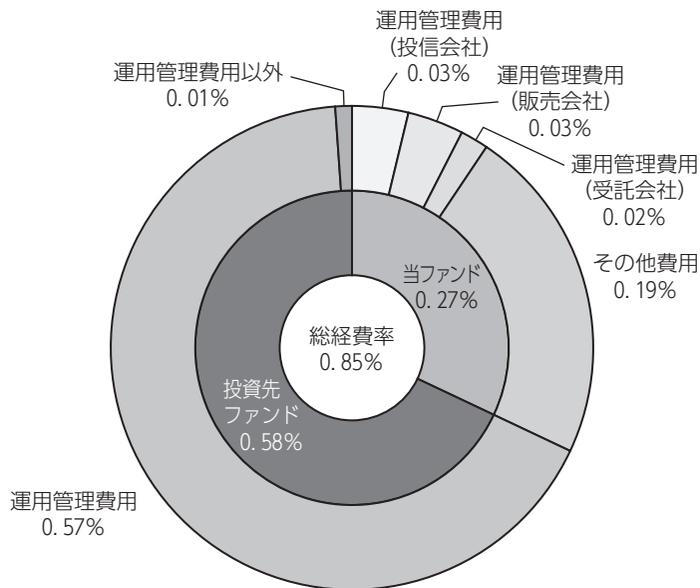
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.85%です。



総経費率 ( ① + ② + ③ )	0.85%
①当ファンドの費用の比率	0.27%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.57%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.01%

(注1) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 投資先ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況  
投資信託受益証券

(2024年3月21日から2024年9月19日まで)

決 算 期		第 1 期 ~ 第 6 期			
		買 付		売 付	
銘 柄		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外 国	アメリカ GLOBAL X NASDAQ COVERED CALL ETF	千口 29.34	千アメリカ・ドル 522	千口 8.21	千アメリカ・ドル 144

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

設定時保有額	当作成期中 設定額	当作成期中 解約額	当作成期末 保有額	取引の理由
百万円	百万円	百万円	百万円	当初設定時における取得とその処分
10	—	10	—	

(注1) 金額は元本ベース。

(注2) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年9月19日現在

項 目	第 6 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 54,662	% 97.2
コール・ローン等、その他	1,577	2.8
投資信託財産総額	56,240	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月19日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=143.64円です。

(注3) 第6期末における外貨建純資産(54,855千円)の投資信託財産総額(56,240千円)に対する比率は、97.5%です。

■組入資産明細表

外国投資信託受益証券

銘 柄	第 6 期 末		
	□ 数	評 価 額	
		外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ) GLOBAL X NASDAQ COVERED CALL ETF	千口 21.13	千アメリカ・ドル 380	千円 54,662
合 計	□ 数、金 額 銘柄数<比率>	21.13 1銘柄	54,662 <98.1%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

# 一歩先いく NASDAQ-100 毎月カバコ戦略 (QYLD)

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年4月19日)、(2024年5月20日)、(2024年6月19日)、(2024年7月19日)、(2024年8月19日)、(2024年9月19日)現在

項目	第1期末	第2期末	第3期末	第4期末	第5期末	第6期末
<b>(A) 資産</b>	<b>51,112,729円</b>	<b>35,977,305円</b>	<b>45,253,470円</b>	<b>57,947,655円</b>	<b>53,183,744円</b>	<b>56,240,128円</b>
コール・ローン等	5,901,454	2,195,864	1,401,705	3,403,261	3,161,155	1,577,739
投資信託受益証券(評価額)	39,390,645	33,781,441	43,851,765	54,544,394	50,022,589	54,662,389
未収入金	5,820,630	—	—	—	—	—
<b>(B) 負債</b>	<b>14,042,636</b>	<b>456,973</b>	<b>650,821</b>	<b>2,643,935</b>	<b>1,066,933</b>	<b>492,287</b>
未払金	3,875,438	—	309,633	2,120,209	606,986	—
未払収益分配金	—	313,366	255,645	369,247	395,339	432,711
未払解約金	10,157,552	133,056	82,369	150,480	60,195	54,783
未払信託報酬	1,838	2,588	2,745	3,363	3,552	3,701
その他未払費用	7,808	7,963	429	636	861	1,092
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>37,070,093</b>	<b>35,520,332</b>	<b>44,602,649</b>	<b>55,303,720</b>	<b>52,116,811</b>	<b>55,747,841</b>
元本	36,662,947	34,818,555	42,607,533	52,749,596	52,711,940	57,694,933
次期繰越損益金	407,146	701,777	1,995,116	2,554,124	△ 595,129	△ 1,947,092
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>36,662,947口</b>	<b>34,818,555口</b>	<b>42,607,533口</b>	<b>52,749,596口</b>	<b>52,711,940口</b>	<b>57,694,933口</b>
1万口当り基準価額(C/D)	10,111円	10,202円	10,468円	10,484円	9,887円	9,663円

\* 当作成期首における元本額は10,000,000円、当作成期間(第1期~第6期)中における追加設定元本額は91,029,780円、同解約元本額は43,334,847円です。

\* 第6期末の計算口数当りの純資産額は9,663円です。

\* 第6期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,947,092円です。

## ■損益の状況

第1期 自2024年3月21日 至2024年4月19日    第3期 自2024年5月21日 至2024年6月19日    第5期 自2024年7月20日 至2024年8月19日  
 第2期 自2024年4月20日 至2024年5月20日    第4期 自2024年6月20日 至2024年7月19日    第6期 自2024年8月20日 至2024年9月19日

項目	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>97円</b>	<b>299,426円</b>	<b>250,175円</b>	<b>311,245円</b>	<b>384,615円</b>	<b>425,918円</b>
受取配当金	—	266,458	250,121	311,155	384,475	425,767
受取利息	97	93	54	90	140	151
その他収益金	—	32,875	—	—	—	—
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>95,732</b>	<b>291,165</b>	<b>961,641</b>	<b>△ 202,071</b>	<b>△ 2,509,299</b>	<b>△ 1,117,650</b>
売買益	792,736	327,460	1,000,474	56,086	501,380	354,101
売買損	△ 697,004	△ 36,295	△ 38,833	△ 258,157	△ 3,010,679	△ 1,471,751
<b>(C) 信託報酬等</b>	<b>△ 9,646</b>	<b>△ 2,743</b>	<b>△ 4,798</b>	<b>△ 17,431</b>	<b>△ 9,839</b>	<b>△ 12,823</b>
<b>(D) 当期損益金(A+B+C)</b>	<b>86,183</b>	<b>587,848</b>	<b>1,207,018</b>	<b>91,743</b>	<b>△ 2,134,523</b>	<b>△ 704,555</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>—</b>	<b>71,242</b>	<b>303,245</b>	<b>1,005,171</b>	<b>605,669</b>	<b>△ 1,875,327</b>
<b>(F) 追加信託差損益金</b>	<b>320,963</b>	<b>356,053</b>	<b>740,498</b>	<b>1,826,457</b>	<b>1,329,064</b>	<b>1,065,501</b>
(配当等相当額)	( 98)	( 50,662)	( 271,953)	( 1,018,175)	( 1,240,257)	( 1,495,509)
(売買損益相当額)	( 320,865)	( 305,391)	( 468,545)	( 808,282)	( 88,807)	(△ 430,008)
<b>(G) 合計(D+E+F)</b>	<b>407,146</b>	<b>1,015,143</b>	<b>2,250,761</b>	<b>2,923,371</b>	<b>△ 199,790</b>	<b>△ 1,514,381</b>
<b>(H) 収益分配金</b>	<b>—</b>	<b>△ 313,366</b>	<b>△ 255,645</b>	<b>△ 369,247</b>	<b>△ 395,339</b>	<b>△ 432,711</b>
次期繰越損益金(G+H)	407,146	701,777	1,995,116	2,554,124	△ 595,129	△ 1,947,092
追加信託差損益金	320,963	356,053	740,498	1,826,457	1,329,064	1,065,501
(配当等相当額)	( 98)	( 50,662)	( 271,953)	( 1,018,175)	( 1,240,257)	( 1,495,509)
(売買損益相当額)	( 320,865)	( 305,391)	( 468,545)	( 808,282)	( 88,807)	(△ 430,008)
分配準備積立金	86,183	345,724	1,254,618	929,738	753,297	714,550
繰越損益金	—	—	—	△ 202,071	△ 2,677,490	△ 3,727,143

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期
(a) 経費控除後の配当等収益	87円	298,035円	249,185円	293,814円	374,776円	413,095円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	86,096	289,813	957,833	0	0	0
(c) 収益調整金	320,963	356,053	740,498	1,624,386	1,240,257	1,495,509
(d) 分配準備積立金	0	71,242	303,245	1,005,171	773,860	734,166
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	407,146	1,015,143	2,250,761	2,923,371	2,388,893	2,642,770
(f) 分配金	0	313,366	255,645	369,247	395,339	432,711
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	407,146	701,777	1,995,116	2,554,124	1,993,554	2,210,059
(h) 受益権総口数	36,662,947口	34,818,555口	42,607,533口	52,749,596口	52,711,940口	57,694,933口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1万口当り分配金 (税込み)	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期
		0円	90円	60円	70円	75円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金 (特別分配金)」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金 (特別分配金)、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金 (特別分配金) が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金 (特別分配金) を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。